

伝統野菜題材に挑戦 - 親子で食文化学ぶ【食育かるた大会】

2009年8月26日 奈良新聞



食育かるたを楽しむ子どもたち=25日、奈良市登大路町の県文化会館

近畿農政局奈良事務所は25日、奈良市登大路町の県文化会館で「夏休み! 親と子の食育かるた大会」を開催。約40人が、食を題材にしたかるた大会や県産の伝統野菜(大和野菜)をあしらったオリジナルかるた作りに挑戦した。

奈良の食文化に対する理解を深めてもらおうと同事務所が、奈良女子大学生生活観光現代GP奈良の食プロジェクトと共催で初めて開いた。

参加者は、近畿農政局が作成した「親と子の食育かるた」や大和野菜の概要について解説を聞いた後、約20品目ある大和野菜から選んだ1品目をテーマに、かるた作りに取り組んだ。

大阪市から訪れた木下一生君(11)は「かるたで知った野菜に興味があった」と笑顔。父親の信哉さん(46)は「普段子どもが触れることのない食文化を学ぶいい機会になった」と話してた。